



校章の由来

本校の前身である下益城北部中学校創立時、恵まれた自然の中で、大きく飛躍することを願って定められているものである。

「豊かな自然」を生命力あふれる葉と花で表し、限りなくほとぼしり出る「創造の豊かさ」をペンで象徴している。その三本のペンは、知・徳・体の調和を示し、外に向かうペン先に目的意識を持ち向上を目指す、生徒各人の“終わりのなき発展・充実”への願いが込められている。

富合教育の基本理念

「和」は、富合中学校の前身である北部中学校創立の精神である。この精神こそ、本校およそ70年の伝統の中に生き続け、校風を創り出してきた根本精神である。教師と教師、教師と生徒、教師と保護者、生徒と保護者、生徒と生徒のみならず、この精神は、学校・家庭・地域が常に生徒を中心におき、正しい道理に基づく思いやりの精神を醸成し、どこまでも高まり・広がり・深まり続けていこうとする終わりを知らない精神である。